

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 031330303病院施設番号： 031330 臨床研修病院の名称： 友愛記念病院臨床研修病院群番号： 0313302 臨床研修病院群名： 友愛記念病院 初期臨床研修病群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	いばらき夢チャレンジ友愛記念病院初期臨床研修プログラム				
2. 研修プログラムの特色	【別添 1】				
3. 臨床研修の目標の概要	厚生労働省の提示する「臨床研修の到達目標」を達成する為 当院及び協力病院にて研修を行う。				
4. 研修期間	(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。				
5. 臨床研修を行う分野	<p>研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間)</p> <p>* 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。</p> <p>* 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。</p> <p>* 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。</p>				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	031330	友愛記念病院	26週	2週
	救急部門	031330	友愛記念病院	12週	
	地域医療	034519	総和中央病院 医療法人社団	4週	一般外来 1週
		076777	リハビリテーション花の舎病院		在宅診療 1週
	外科	031330	友愛記念病院	10週	2週
	小児科	031330	友愛記念病院	4週	週
	産婦人科	070015	医療法人慈愛会 秋葉産婦人科病院	4週	
精神科	031327	医療法人慈政会 小柳病院	4週		
病院で定めた必修科目				週	
				週	
				週	
				週	
選択科目	自由選択科	031330	友愛記念病院	40週	
		030799	茨城西南医療センター病院		
		030099	JA とりで総合医療センター		
		030093	霞ヶ浦医療センター		
		030097	筑波大学附属病院		
		041580	古河保健所		

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低52週 ※原則として、52週以上行うことが望ましい。
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大8週 ※原則として、12週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。
研修プログラムに規定された4週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門
の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・約18回
救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4週※但し、4週を上限とする
一般外来の研修を行う診療科・・・内科、外科、地域医療と並行して研修を行う
※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号： 031330

臨床研修病院の名称： 友愛記念病院

は、既に取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号： 0313302

臨床研修病院群名： 友愛記念病院初期臨床研修病院群

6. 研修スケジュール (一年次・二年次：いずれかに○)

プログラム番号

031330201

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5												
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3												
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科			3										
友愛記念病院 (031330)	内科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
友愛記念病院 (031330)	外科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
友愛記念病院 (031330)	救急科					2	2	2	2	2	2	2	2	2
友愛記念病院 (031330)	小児科									2	2	2	2	2
友愛記念病院 (031330)														4
筑波大学附属病院 (030097)														1
茨城県古河保健所 (041580)														1
茨城西南医療センター病院 (030799)	自由選択科													1
JAとりで総合医療センター (030099)														1
霞ヶ浦医療センター (030093)														1

* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法(たすきがけ方式等)を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号
は、既に取得されている場合に記入してください。

病院施設番号： 031330

臨床研修病院の名称： 友愛記念病院

臨床研修病院群番号： 0313302

臨床研修病院群名： 友愛記念病院初期臨床研修病院群

6. 研修スケジュール（一年次・**二年次**、いずれかに○）

プログラム番号

031330201

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修 分野 *2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週			
友愛記念病院 (031330)	一般外来	2	2	2	2									2	2	2	2
総和中央病院 (034519)	地域医療			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
リハビリテーション花の舎病院 (076777)	地域医療			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
秋葉産婦人科病院 (070015)	産婦人科			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
小柳病院 (031327)	精神科			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
友愛記念病院 (031330)		2	2	2	2			4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
筑波大学附属病院 (030097)		1	1	1	1			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
茨城県古河保健所 (041580)		1	1	1	1			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
茨城西南医療センター病院 (030799)	自由選択科	1	1	1	1			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
JAとりで総合医療センター (030099)		1	1	1	1			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
霞ヶ浦医療センター (030093)		1	1	1	1			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

*1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

*2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

*3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

【別添 1】

2. 研修プログラムの特色

地域医療の第一線で、日常多く接する疾患の初期診療と対応処置を実践的に経験できるとともに、その後の専門的診療への参加を通じ、専門医を志す者にも共通して必要な幅広く基本的な臨床能力、力量を養成する。

また、「いばらき夢チャレンジ臨床研修病院群プロジェクト」に参加しており、掲揚する下記の理念に沿った研修を提供し、選択枠ではプロジェクトに参加する各病院での研修が行える。

「いばらき夢チャレンジ臨床研修病院群プロジェクト」～7つの理念

- (1) 患者の権利を尊重し、全人的医療を実践する問題解決型の医療人を育てる。
- (2) 病院や地域に偏らず、広い視野で活躍出来る医師を育てる。
- (3) プライマリ・ケアを重視する医師を育てる。
- (4) 当直を含む救急医療に積極的に参加する人材を育てる。
- (5) 他の職種を尊重する医療リーダーを育てる。
- (6) 生涯自ら学ぶ姿勢を保ち、教育にも貢献出来る人材を育てる。
- (7) 誇りと夢を抱いて将来の医療にチャレンジ出来る医師を育てる。